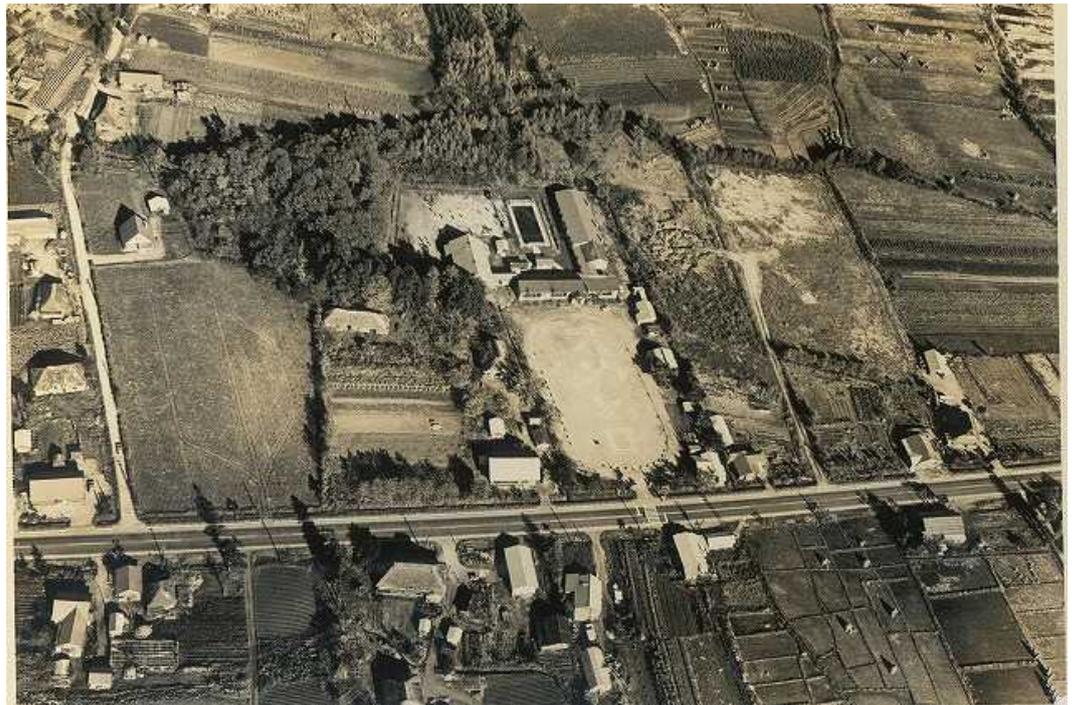


Pichast ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより
第21号



ななえ古写真物語

VOL. 21

空からの町並み

～藤城小学校～

昭和40年ごろ

藤城小学校付近

上の写真は、藤城小学校付近を上空から写したもので、中央に校舎とグラウンドがあり、グラウンドにはカタカナで「フジシロ」と記されていることから、なんらかの記念撮影として撮影されたものと思われます。また、学校周辺をみますと畑や田んぼに囲まれ、さらに、今ではあまりみることの出来ない茅葺民家とおもわれる住宅も確認できます。おそらく昭和40年代前半に撮影されたとおもわれるこの写真を古写真にしてよいかはおいておき、上空から写された町並みが、このように残されていると、現在と比較しやすいのは確かです。

さて、この藤城小学校の歴史をみてみますと、もともと七重小学校の通学区域におかれていた藤城地区では、児童の通学が困難なことが多かった為、かねてから、同地区に分教場を設置してほしい旨、要望を提出していたが、なかなか聞き入れられず、昭和3年ようやく村議会の決定によって分教場設置となるはずだったそうです。しかし不運にも、当時の日本の情勢が厳しく、申請書が却下されたため、翌年2月、部落の代表3名が七飯村村長住宅や村議員宅を訪れ、小学校設置の願いを陳情しました。この動きによって、昭和5年4月1日に藤城小

学校は、七重尋常高等小学校藤城分教場として開校、その後、昭和16年になって分教場から藤城小学校として独立しました。

最近の藤城地区は、住宅も増えてきておりますが、いったいいつ頃から人が住み始めたのかは諸説あるようです。藤城はもともと、藤山村と城山村が明治12年に合併して現在の呼び名になりましたが、それぞれの村の歴史をしてみると、藤山村は「寛政六年、陸奥国伊達郡の人來住す・・・」という記録があることなどから、このころを草創とする一方、今でも旧家に残るイチイの木に伝わっている話が400年以上前のものになること、また、城山村についても、コシャマインの乱(1457年)の時に実在した武将「相原周防守政胤」の居城が城岱にあった為、城山郷と名付けたと伝えられるなど、どちらの村の言い伝えでも、400年以上さかのぼるといのが興味深い。

実際に居城があったのかは不明のままだが、藤城地区には、こういった伝説や町内で最も古くに作られたのではないかとと思われる狛犬が存在しているので、新たな資料の発見があればもしかしたら・・・などと、勝手に想像をはばたかせながら眺めた一枚の紹介でした。

5日 夜の博物館第3回目は「ななえの考古研究史」でした。

現在、七飯町では72箇所^の遺跡が確認されており、中には、湖底遺跡も確認されていることや、いつ頃から遺跡の研究が始まったのかなど話があり、また七飯町の聖山遺跡発掘調査に携わった人達が後に、日本考古学会で活躍している事なども紹介されました。



熱心にメモを取る皆さん



皆で植えたかぼちゃ

15日 8月のジュニア探検クラブは「大沼をきわめる」と題し、大沼で1泊2日のキャンプを行いました。

午前中は大沼公園内の古写真などから現在の場所を探し当てるゲームをしたり、東大沼にある7eスキー場でゴンドラに乗って頂上で記念撮影をしました。テント張りも教えてもらいながら子ども達で完成させ、晩ご飯のジンギスカンでは自分達で植えたかぼちゃも焼いて食べました。

その後はコウモリを観に行ったり、星空観察をしたりと充実した一日でした。

頂上からの眺め



火おこしに挑戦!

本日の晩ご飯!



16日 2日目は講師の先生と大沼湖畔を歩きながら野鳥や植物観察を行いました。子ども達は先生が持ってきてくれた大きな望遠鏡で野鳥観察をして歓声を上げていました。霊泉洞や駒ヶ岳神社にも行き、帰りの車内では子ども達は熟睡していました。

アオサギがいたよ!



駒ヶ岳神社

23日 ふぁみりーでいみゅーじあむで、ガラスコップを使った歴史館オリジナルの風鈴を作りました。

1つめは、コップと短冊に絵を描き、ヒモを通して完成です。もうひとつの風鈴はペットボトルの上部を使って貝がらをつりました。

ふたつの風鈴の音色は夏らしく、子ども達は風鈴を鳴らしながら楽しそうに帰っていきました。

お母さんと楽しく製作中



貝がらの風鈴出来たよ~



10月の予定

1	木
2	金
3	土 ふぁみりーでいみゅーじあむ
4	日
5	月
6	火
7	水
8	木
9	金
10	土
11	日
12	月 体育の日
13	火 館外展 OPEN予定
14	水
15	木
16	金
17	土
18	日
19	月
20	火
21	水
22	木
23	金
24	土
25	日
26	月
27	火
28	水
29	木
30	金
31	土 町民文化祭・ジュニア探検クラブ

10月の休館日はありません。

藍染め体験講座が開催されました!

9月16日に、友の会主催の藍染め体験講座が開催されました。風に揺れる藍染めストールが素敵でした。(A)



編集後記 ~tawagoto~

最近、町内のコガネムシ科の生息分布調査をした。単純にいうと、町内の各牧場で、牛や馬のフンの中に潜む虫(俗に言う糞虫)に、どのような種類がいるのかを調べるといふものだ。

専門家に依頼した調査だったが、好奇心から同行させてもらい、見様見まねでフンをほじっていたら、金属光沢の綺麗なコガネムシが見つかった。その美しさには感動したのだが、それ以上に、体に染み付いた香りがヤバかった。(やまだひさし)

Picharr ~ピチャリ~
第21号

平成21年9月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp